



しあわせ信州

長野県(教育委員会) プレスリリース 令和元年(2019年)7月26日

日本地球惑星科学連合 2019 年大会の高校生によるポスター発表で最優秀賞を受賞した松本深志高校の上条藍悠さんが、教育長を訪問します

日本地球惑星科学連合 2019 年大会の高校生によるポスター発表で最優秀賞を受賞した松本深志高校の上条藍悠さんが、教育長を訪問し、研究の成果発表をします。

日 時

令和元年 7 月 30 日 (火) 11 時 00 分～11 時 15 分

場 所

県庁 8 階 教育長室

訪問者 (敬称略)

松本深志高等学校 上条藍悠 (かみじょう あいひさ)

研究内容

上条さんは、松本、塩尻、大町、安曇野にカメラを設置して、松本盆地の雲を映像で観測したり、夕立があった日の風や雲を 8 年間分のアメダスのデータをもとに解析したりして、北アルプス周辺域での風と夕立の関連について研究しました。昨年 8 月には、西穂高岳に実際に登り、大気の安定性などを調査しました。

そして、朝方に山に向かう谷風が水蒸気を運ぶことで、昼ごろに尾根上に積乱雲が発達すると説明しました。また、積乱雲からの冷たい気流が盆地に流れ下り、北からの海風とぶつかることで積乱雲が次々とできることを明らかにしました。

日本地球惑星科学連合 2019 年大会 高校生によるポスター発表

日本地球惑星科学連合は、地球惑星科学に関する学会が集まった学術団体。毎年春に学術大会を開催。

高校生が気象、地震、地球環境、地質、太陽系などの地球惑星科学分野で行った学習・研究活動をポスター形式で発表。地球惑星科学分野の第一線の研究者と同じ会場で発表し、研究者と議論できる機会。2006 年から開催しているパブリックセッション。



— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —

学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン 2.0 (長野県総合 5 年計画) 推進中

学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助

長野県教育委員会事務局 学びの改革支援課
高校教育指導係

(課長) 佐倉 俊 (担当) 奥原 靖彦

電 話 026-235-7435 (直通)

026-232-0111 (代) 内線 4410

F A X 026-235-7495

E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp